

株式会社メディアドゥ

東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 5F

代表取締役社長 CEO 藤田 恭嗣

東証第一部 (3678)

## メディアドゥとトーハン、NFT 活用「デジタル付録」を全国書店で展開へ 書店の来店者・売上増による出版業界全体の活性化を目指す

株式会社メディアドゥ（東証第一部 3678、本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO 藤田恭嗣、以下「メディアドゥ」）と出版取次大手の株式会社トーハン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 近藤敏貴、以下「トーハン」）は、業務提携の目的である全国書店の活性化を実現するために、ブロックチェーン技術を基盤とする NFT（非代替性トークン）を活用した「デジタル付録」のサービスを開始することをお知らせいたします。本サービスに関する技術開発は 2021 年夏ごろの完了を予定しており、サービス展開は年内を目指します。

現在、KADOKAWA、講談社、集英社、小学館（五十音順）と本施策の検討を開始しております。この取り組みでリアル書店のデジタルトランスフォーメーション（DX）を実現し、書店で魅力あるデジタルコンテンツを入手可能にすることで、来店者増、紙出版物の売上増、出版業界全体の活性化を図ってまいります。

### ■本サービスの展望

本サービスは、書店を訪れて出版物を購入した読者に、NFT を活用したコンテンツを付与するモデルとして検討を進めております。例えば、紙書籍に限定版デジタル付録（動画、音楽なども可能）を付けて販売します。これまで“所有”できなかったデジタルアイテムですが、本サービスではこれが“所有可能”となり、コレクション対象のデジタル収集品にもなります。

これにより、ファンはアイテムを介したコミュニケーションを取ることができ、単なる売買に留まらない、新しい形のエンターテインメントを楽しめるようになります。また、各付録を手にしたユーザーを把握できるため、この把握したデータを活用することで、書籍を購入したファンに対してダイレクトマーケティングをすることが可能になります。更に、本サービスはフィジカルな付録に比べ配送や管理などの運用が効率化されるため、店舗を限定せず、かつ、多様な複数の企画を同時並行で実施可能となります。

電子・紙の垣根を越えた出版市場拡大のためには、全国各地で愛されている書店の存在が重要なファクターの一つとなります。その全国各地の書店のさらなる活性化を図る DX 施策として、メディアドゥはトーハンを通して全国各地の書店に「デジタル付録」を紙の出版物と連携する本サービスを提案します。

### ■本サービスを開始する背景

NFT とは、ブロックチェーン上で資産を管理する仕組みの一つで、近年世界中で注目を浴びています。メディアドゥは 2019 年からブロックチェーン技術の基盤開発を進めており、現在のコンテンツ流通とは異なる流通で新たな市場を創造していくことを目指し、さまざまな手段を模索してまいりました。そうした構想と NFT が合致することを確認し、本サービスの推進を決定いたしました。

メディアドゥはこの「デジタル付録」のほかにも、複数のプロダクトと連携し、NFT を活用した企画を提供してまいります。また、デジタル付録など NFT の限定コンテンツをダウンロードし、ユーザー同士で鑑賞したり、販売したりすることができる「マーケットプレイス」の提供も今夏、同時に開始します。

### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社メディアドゥ 広報担当 戸張、大坂 TEL:(03)6212-5114 E-Mail: contact@mediado.jp

## ■メディアドゥによる NFT を活用したデジタル収集品について

メディアドゥは今後、NFT でトレーディングカード、フィギュアのような販売目的のコレクション品のほか、映画の半券、書籍のおまけステッカーなど、アナログの世界で当たり前のようにコレクション対象とされていたアイテムを、デジタル上での所有物、収集品として再現します。この NFT で実現するデジタルの収集品は個数が制限され、一つ一つが個別の価値を持ちます。

アニメ、漫画、映画などジャンルを問わず、市場で流通する国内エンタメ作品に、追加で NFT のデジタル付録コンテンツを付与し売上増に貢献する「販促」、NFT のコンテンツ自体を売り出す「販売」の両側面から、デジタル上でのコレクション収集を可能にし、デジタル・リアルの両コンテンツで新たな販促の起爆剤とすることを目指します。

NFT は出版物に限らず、幅広い国内エンタメ作品に応用でき、各作品の根幹を成すキャラクターや人物などに焦点を当てた多様な NFT のコンテンツが展開可能です。また、NFT が流通することでブロックチェーン上にファンの購入・視聴履歴などが可視化されます。これにより、ファンにとっては、これまで自身が触れてきたコンテンツを振り返ることができるほか、コンテンツホルダーにとっては、熱烈的ファンに限定イベントを提供するなどの効果的なファンマーケティング、ダイレクトマーケティングを実現することができます。

## ■メディアドゥグループについて

メディアドゥグループは、著作物を公正な利用環境のもと、出来るだけ広く頒布し著作者に収益を還元するという「著作物の健全なる創造サイクルの実現」をミッション、「ひとつでも多くのコンテンツをひとりでも多くの人へ」をビジョンに掲げ、世界中の文化の発展、及び豊かな社会づくりに貢献するべく、デジタルコンテンツの流通最大化のための配信プラットフォームおよびソリューションの開発・提供、ディストリビューション、プロモーションを展開しています。

### 【株式会社メディアドゥ概要】

会社名 : 株式会社メディアドゥ/MEDIA DO Co., Ltd.  
設立 : 1999年4月  
資本金 : 2,803百万円(2020年11月末日現在)  
上場取引所 : 東京証券取引所 市場第一部  
証券コード : 3678  
代表者 : 代表取締役社長 CEO 藤田 恭嗣  
所在地 : (本社) 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 5F  
(徳島木頭オフィス) 〒771-0135 徳島県那賀郡那賀町木頭和無田字イワツシ 5-23  
子会社等 : Media Do International, Inc. (米国サンディエゴ)、株式会社メディアドゥテック徳島、株式会社 J コミックテラス、アルトラエンタテインメント株式会社、株式会社出版デジタル機構、株式会社フライヤー、株式会社マンガ新聞、株式会社 MyAnimeList、ジャイブ株式会社、株式会社 Nagisa、株式会社日本文芸社、Quality Solutions, Inc. (米国マサチューセッツ)、NetGalley LLC (同)  
URL : <https://mediado.jp/>

---

## 本件に関するお問い合わせ先

株式会社メディアドゥ 広報担当 戸張、大坂 TEL:(03)6212-5114 E-Mail: [contact@mediado.jp](mailto:contact@mediado.jp)